

## 令和4年度 鶯会事業報告

鶯会は、福祉サービスの重要な一翼を担うため、平成22年4月1日から就労継続支援B型の事業の運営を行っております。

福祉サービスの確立に向けて、ご利用者様支援の充実に向けた取組み及び地域・他施設・市町村との連携を図ってきました。

通所状況は、令和3年度の3月に生活介護の事業所へ通所するため1名退所し、令和4年度の実人数は23名となりました。ご家族、ご利用者様が新型コロナウイルスに感染し、昨年より延べ勤務日数が少なくなっております。

作業状況は、新規事業所（やまと紙器(株)・フジプロダクト(株)・エーピーコスメリックス(株)）が3社も増えましたが、企業様からの受注収入は前年度比約6.3%減となっております。自主製品等の収入は、企業様（多田プレス工業(株)・(株)福森鐵工所・(株)アークライズ・(株)興栄建設・(有)仲亀製作所・(有)善波モータース・(有)石塚商会・新和板金塗装工業）や他福祉施設様（あけぼの・松下園）のご協力により、回収させていただいた段ボールを買っていただき収入が増えました。また、アルミ缶の回収も地域の方やご家族の方々にもご協力いただきました。それらの結果、前年度比約55.8%増となっております。しかし、令和4年度も収入減でコロナ前の収入になるには大変厳しい状況です。

行事等に関しては、令和4年度も避難訓練以外はほとんど中止としております。

新型コロナウィルスの感染予防対策としては、職員・ご利用者様に予防接種を推奨、検温、丁寧な手洗い、手指消毒、常時換気、日に2回以上の手すり・洗面所・トイレ等の除菌、食事以外はマスク着用及び常時パーティションを装備しソーシャルディスタンスの確保をいたしました。

さらに、月に1回の虐待防止委員会、10月に苦情検証委員会を開催し、ご利用者様が日々、元気に楽しく通所することができるようにいたしました。

### (1) 就労継続支援B型事業の運営

事業目標はご利用者様に生産活動の機会を提供（雇用契約は結ばない）することを主体にする。

利用定員、支援内容の充実、職員数など事業運営計画のとおりに進めている。

イ. 定員 20名

ロ. 個別支援計画書の作成

ご利用者様の特性に応じた個別支援計画策定による支援の充実。

ご利用者様・保護者様へのモニタリング実施による支援の強化継続。

## ハ. 支援内容

### 1) 作業訓練

個々の適性に応じ以下の作業訓練を実施。

- ① 自動車部品の組み立て
- ② 電球の箱詰め・モーター開梱バリ取り・部品の袋詰め
- ③ フィラメントを入れる容器の清掃・フィラメントの分別作業
- ④ 部品の油ふき取り各種・ネジの取り付け・差込み作業
- ⑤ 機材油ふき取り 4種
- ⑥ 缶つぶし作業
- ⑦ 段ボール仕切りの組み立て
- ⑧ 段ボール等の回収
- ⑨ 雑巾・刺し子の作製

### 2) 生活支援訓練

社会性・協調性・衛生面・整容面等の支援、精神面でのケア、栄養指導等を行い、日々健康で元気に通所できるようした。日々の活動による体験・経験をする中で感性を磨きメンバー間の仲間作りができるよう支援をした。

## 二. 日課

9:00～9:50	作業
9:50～10:00	朝礼
10:00～10:05	インナーマッスル
10:05～12:00	作業
12:00～13:00	昼食・昼休み・歯磨き
13:00～13:05	インナーマッスル
13:05～15:30	作業
15:30～15:45	掃除
15:45～16:00	帰宅の仕度・夕礼

開所日は原則として月曜日から金曜日。

夏期・年末年始及び必要とする休暇期間を設ける。

## ホ. 工賃

工賃の計算期間は1日から末日までとし、月末に作業時間を集計

し、翌月8日に支払をした。

夏季手当の計算は令和3年12月～令和4年5月までの各工賃の月平均×1.3とし、8月12日に支給をした。

冬季手当の計算は令和4年6月～令和4年11月までの各工賃の月平均×3とし、12月28日に支給をした。

期末手当の計算は令和4年4月～令和5年2月までの各工賃の月平均×4.5とし、4月8日に支給をした

へ. 設置場所及び職員

名称 うぐいすの家  
所在地 秦野市西田原146番地  
職員 管理者 1名(非常勤)  
サービス管理責任者 1名(常勤)  
職業指導員 3名(常勤1名・非常勤2名)  
生活支援員 2名(常勤兼務1名・常勤1名)  
事務員 1名(常勤兼務)  
運転手 1名(非常勤)

(2) 地域・地域団体への情報発信

地域の障害福祉への理解と参加を促進する視点から、情報発信に努めた。

① 「うぐいす便り」

月に1回、機関紙の発行をし、地域・関係機関(224部)へ配布

② ホームページに事業報告・計画、決算等を掲載

(3) 見学・実習・ボランティア受け入れ状況

令和5年3月31日現在

月	見学	実習・研修受入
5	平塚養護学校 菊地先生・野上さん・保護者	
7		平塚養護学校 野上さん実習 11日～15日
8	鈴木相談支援員・葉山さん・保護者	
9	秦野養護学校 井上先生・福岡先生 宇野さん・保護者(2名)	
11		秦野養護学校 宇野さん実習 28日～30日

12		秦野養護学校 宇野さん実習 1日～9日
計	10人	2人

今年度ボランティアに来てくれた人数 12人